

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（課長等）	30年 9月 28日
2次評価日（部長等）	30年 10月 1日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	農林漁業の振興	コード	2-4
この施策の主な内容（細施策）	(1) 農業の振興 (2) 林業の振興 (3) 漁業の振興		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	地産地消や農地の保全を進め、都市型農業の活性化を図る。 計画的な造林や育林を進め、森林の適切な保全を図る。 外来魚の駆除や漁業資源の育成を進め、諏訪湖の漁業振興を図る。		
担当部課	部 産業振興部	課等 農林水産課	作成者 小松 久志

● 施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 遊休農地面積	ha	58.3	57.8	58.0	57.5	99.1%	57.6	
指標説明	平成24年度実績数値60.0haを、平成30年度に58.0haに縮減することを目標とする。 後期5ヵ年計画で2ha削減を目標とし、年平均0.4haの遊休農地解消を目標とする。							
② 民有林年間間伐面積	ha	97.0	86.5	100.0	59.9	59.9%	100.0	
指標説明	市内民有林の年間間伐面積。指標の増減により森林整備の進捗が確認できる。							
③						-		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
直接事業費	139,042	187,121	174,266	362,523
人件費	85,440	88,640	89,440	81,440
合計コスト	224,482	275,761	263,706	443,963

● 施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 29年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

農業振興では、サポートファーム（栽培指導者付き市民農園）の実施、農業フェスティバル等の開催、直売所の活性化や学校給食への地元農産物の提供等により、農業への理解と底辺拡大、地産地消の促進が図られた。また、遊休農地解消では、農地貸し借り相談会の開催、現況調査による利用意向調査の実施等の他、耕作放棄の要因となる鳥獣被害の対策として、防除柵の設置支援、緩衝帯の整備等により、遊休農地拡大の抑制が図られた。
林業振興では、国・県補助の状況により、指標としての民有林の間伐面積は減となったが、間伐他の森林整備は経営計画等に従い安定して実施されており森林の適切な保全が図られた。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	農林水産業にかかる各種団体及び経営者などが活発な取組を行っている。
岡谷市の弱み	農林業従事者及び土地所有者の高齢化、担い手不足 市街化が進み小規模な農地が点在している割合が多い

5 今後の外部環境の変化

* 30年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	国の森林環境税及び森林環境譲与税の創設、県の森林税の継続 新規就農希望者、規模拡大計画者が出始めたこと
不利に働くもの	気候の変化（温暖化、集中豪雨など）

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成31年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	松くい虫防除対策の推進 農業用施設等の長寿命化計画にかかる個別施設計画の策定 豪雨対策に係る農業用水路整備 林地台帳の整備 未整備森林の整備促進 特産農産物の検討
見直しを行う分野	ニーズに対応した、生産量の増大、遊休農地解消につながる農業振興補助金の見直し。

●31年度の優先度

* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費		人件費		妥当性	方向性	優先度
					指標名	単位	27年度	27年度	27年度	28年度			
1	内部	あり	農業委員会事務	-	-	-	-	11,247	24,000	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	11,828	24,000				
						-	-	10,797	24,000				
						-	-	8,093	16,000				
2	一般	あり	農業振興事業	補助金交付件数	件	24	24	21,055	29,200	高い	-	継続して実施	C：見直し
						12	12	11,629	29,200				
						17	17	11,591	29,200				
						18	18	14,652	29,200				
3	内部	あり	農業用施設管理事業	-	-	-	-	5,738	1,600	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	5,167	1,440				
						-	-	5,264	1,440				
						-	-	5,378	1,440				
4	内部	あり	農道水路管理事業	-	-	-	-	7,536	2,160	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	7,584	1,600				
						-	-	7,009	2,400				
						-	-	7,176	2,400				
5	建設	あり	農道水路整備事業	進捗率	%	134	134	5,152	2,560	-	-	継続して実施	A：拡大
						139	139	2,204	2,000				
						144	144	2,328	1,840				
						-	-	3,900	1,840				
6	内部	あり	市有林管理事業	-	-	-	-	1,209	3,040	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	1,706	3,040				
						-	-	1,125	3,040				
						-	-	1,274	3,040				
7	内部	あり	市有林整備事業	-	-	-	-	8,823	3,360	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	8,955	4,000				
						-	-	2,921	4,000				
						-	-	8,600	4,000				
8	内部	あり	林業総務管理事務	-	-	-	-	1,416	720	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	1,406	720				
						-	-	1,406	720				
						-	-	1,489	720				
9	内部	あり	分収造林事業	-	-	-	-	20,898	4,320	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	19,640	3,920				
						-	-	4,218	3,520				
						-	-	11,900	3,520				
10	内部	あり	林務管理事業	-	-	-	-	3,629	2,960	-	-	継続して実施	B：現状維持
						-	-	9,417	4,000				
						-	-	9,295	3,600				
						-	-	10,506	3,600				

●31年度の優先度

*方向性が「継続」の事業についてA~Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。

直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費	人件費	妥当性	方向性	優先度	
					指標名	単位	27年度	27年度				27年度
							28年度	28年度				28年度
							29年度	29年度				29年度
		30年度	30年度	30年度								
11	内部	あり	林道等管理事業	-	-	-	6,427	2,240	-	継続して実施	B：現状維持	
						-	6,191	1,920				
						-	5,593	2,400				
						-	5,654	2,400				
12	建設	あり	林道整備事業	進捗率	%	142	18,492	2,880	-	継続して実施	B：現状維持	
						168	33,124	2,000				
						170	2,052	880				
						-	52,760	880				
13	内部	あり	水源の森保全事業	-	-	-	8,735	1,360	-	継続して実施	B：現状維持	
						-	8,739	960				
						-	8,749	960				
						-	8,771	960				
14	内部	あり	林業振興事業	-	-	-	12,945	4,800	-	継続して実施	B：現状維持	
						-	6,764	3,200				
						-	4,578	3,200				
						-	10,442	3,200				
15	一般	あり	水産振興事業	補助金交付件数	件	2	940	240	高い	継続して実施	B：現状維持	
						3	940	240				
						3	940	240				
						2	940	240				
16	内部	あり	川岸地区山林火災復旧事業	-	-	-	2,400	0	-	継続して実施	B：現状維持	
						-	25,914	3,200				
						-	48,200	4,000				
						-	105,494	4,000				
17	31新規	内部	あり	松くい虫防除対策事業	-	-	-	2,400	0	-	新規事業	A：拡大
							-	25,913	3,200			
							-	48,200	4,000			
							-	105,494	4,000			
18												
19												
20												